

静岡市清水区感染症発生動向

2016年 31週

集計期間 8/1-8/7

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症														
咽頭結膜熱				2										2
溶連菌感染症			2	1		1							1	5
感染性胃腸炎	1	2	4	5	4	1	3	7	3	8	1	12		51
水痘									1					1
手足口病				1						1				2
伝染性紅斑														
突発性発疹		1		1										2
百日咳														
ヘルパンギーナ		1	1		1	1	2							6
流行性耳下腺炎								1						1
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS					1				2	1			1	5
小児科Flu														
					小児科定点総数 75		増減 -4		前週比 94.9%					定点当たり 12.5
									病院:開業医 9:66					増減 0:-4
内科Flu														
					インフルエンザ総数		増減 0		前週比 ?%					定点当たり
									小児科:内科 0:0					増減 0:0

総数75、前週の94.9%と微減です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比92.7%、定点当たり8.5と減少です。

2位は、ヘルパンギーナ、前週比120%、定点当たり1です。

以下は、定点当たり1未満ですが、

3位は、溶連菌感染症、マイコプラズマが、定点当たり0.8で、並んで入りました。

咽頭結膜熱、手足口病、突発性発疹が2名ずつ、

そして、今週も、水痘と流行性耳下腺炎が1名ずつです。

8/7、小児科休日当番は、来院者62名、胃腸炎7名、ヘルパンギーナ、手足口病、溶連菌は無く、県外住所の患者が目立ちました。

胃腸炎が多く、ヘルパンギーナ、溶連菌、マイコプラズマが目立つ状況です。